

じょうけい

真宗大谷派 至徳山 浄慶寺



沿革

- ◇浄慶寺の歴史は、天正19年(西暦1591年)に豊後国大友家家臣、大塚右京により志摩郡今津村(現在の福岡市西区今津)に右京の長男宗教を開基として建立された事に始まる。
- ◇元和7年(西暦1621年)二代宗興が荒戸(福岡市中央区荒戸)に坊舎を移転、寛永12年(西暦1635年)浄慶寺の寺号が許されました。
- ◇慶安2年(西暦1649年)荒戸より現在の唐人町の地に移転、寛文12年(西暦1672年)故有て西本願寺より、東本願寺へ転派し、貞享2年(西暦1685年)本堂および境内が落慶となりました。
- ◇平成20年(西暦2008年)ご門徒の皆様のご多大なご協力の下、ほぼ150年ぶりに本堂および庫裏など境内地を大改修し、現在に至っています。